

富士山麓アカデミック&サイエンスフェア 2015

富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2015(略称A&Sフェア2015)は、静岡県東部地域を中心とした高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校など)・企業・行政が連携し、日ごろの研究成果や活動の発表を行なうイベントです。

各高等教育機関で行われている多様で多彩な分野の研究成果や地域での活動を一時に知る機会です。ぜひ多くの方に来場いただき、学生や研究者と直接、意見交換や交流をしていただきたいと思います。

日時

2015年12月11日金
13:00~16:00 受付開始は 12:30~

会場

キラメッセぬまづ

(プラザヴェルデ多目的ホール)

住所 沼津市大手町 1-1-4 URL <http://www.plazaverde.jp/>

※参加費無料・事前申し込み不要です。多くの方のご来場をお待ちしております。

各エリアのご案内

ポスター発表エリア

下記の高等教育機関の学生・教員がこれまでの研究開発の成果をポスターにて発表いたします。発表者がポスターの前に立ち、来場者の皆さんに説明を行います。ポスター発表は教育機関毎ではなく分野別になっています。受付にて予稿集が配られますので興味のある分野へお越しいただき、皆さまの忌憚ないご質問やご意見をお聞かせください。

●発表教育機関 (発表分野の詳細は裏面をご覧ください)

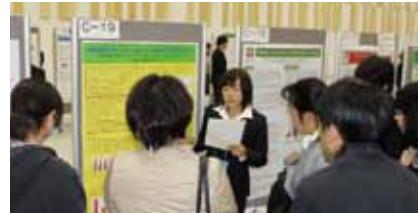
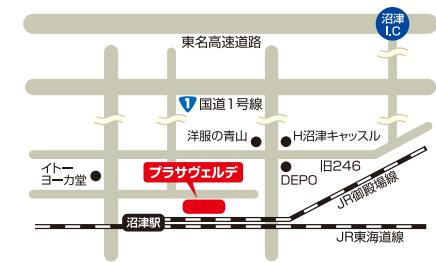
東海大学海洋学部、沼津工業高等専門学校、沼津技術専門校、静岡県立大学、常葉大学富士キャンパス、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部

イベントエリア

東海大学海洋学部、静岡県立大学、常葉大学社会環境学部、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部の学生が行っている調査や社会貢献活動を紹介いたします。詳細につきましては裏面をご覧ください。

企業交流エリア・プロモーションエリア

沼津市と富士市で活躍する企業が、日ごろ行っている研究開発・製品開発や地域に根ざしたビジネスモデル等を紹介し、皆さまや学生との意見交換や交流を行います。また、富士山麓A&Sフェアの共催機関(裏面参照)が、それぞれの教育・研究、技術開発、商工振興および知的財産の活用支援に関する活動の紹介を行います。



富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2015

ポスター発表エリア (発表題目の一部を示します)

【機械・電気電子】

- 高温下で動的曲げモーメントを受ける配管系フランジ締結体の密封特性に関する研究

- 信号機と可動橋模型の製作

【情報・制御】

- 橋梁調査・点検ロボットによる橋梁下撮像システムの構築
- 3Dシミュレーション上における自律型レスキュー・ロボットの開発
- 交通流シミュレーションシステムの開発(その1)
- Wavelet解析を用いた話者判別に関する研究

【医療・健康】

- コタラヒムヅツの葉と幹の抽出物の皮膚老化に対する阻害作用
- タバコ副流煙はヒト皮膚細胞の紫外線感受性を亢進させる
- 運動トレーニングによる骨格筋性状変化のエピゲノム解析
- 味覚を感じる味蕾および味細胞の組織化学的構造観察

【食物・食品】

- 駿河湾産サクラエビと台湾産サクラエビについての比較検討
—官能評価・DNA分析の視点から—
- ワサビに由来する辛味成分の分析方法の比較検討
- 放射性物質の吸収抑制及び排泄促進効果を示す食品素材・成分の探索
- エイコサペンタエン酸とドコサヘキサエン酸の健康効果
- 高校男子運動部員におけるサプリメントの摂取状況
- 三島市の地場産を使った糖尿病予防ヘルシーレシピの開発(春、夏)
- 食塩摂取状況を正確に計量する試み
- PCR-RFLP法による市販サーモン魚肉および寿司の種判別
- カワノリ生育地域の水質特性
- 駿河湾産深海魚アオメソウ(メヒカリ)の筋肉中EPA・DHA含量の季節変化

【バイオ・生物・材料・触媒】

- Lactobacillus pentosus* S-16株培養上澄が腸内悪玉菌生育に与える影響
- さまざまな状況におけるチャ(*Camellia sinensis*)のカフェイン検出および検出法の比較
- 銀ナノ粒子と紫外線の組み合わせによる酸化型DNA損傷の増加とヒストンH2AXのリン酸化
- DNA損傷能を有さない熱ストレスがなぜγ-H2AXを誘導するのか?

【環境・生態・防災・資源】

- 駿河湾におけるメソ動物プランクトンの個体群動態と群集構造
- モクズガニの年齢査定
- 沖縄諸島周辺海域におけるサンゴ幼生加入量の地点間比較
- 駿河湾における植物プランクトン群集の光合成光利用特性の季節変動
- マンガン酸化真菌によるマンガン酸化とpH依存性
- 黄砂の簡易トレーサーとしてのリチウム同位体の有効性評価
- 殺虫剤スルプロホスの分解/変換生成物に起因する受容体への作用能評価に関する研究
- 太陽光照射によって fenthion から生じる光変換生成物のヒト由来アセチルコリンエステラーゼ阻害活性評価
- 水の静岡地図
- 農村ビオトープによる水生昆虫類の保護—浜松市引佐における住民や小中学生との協働—

【社会・経済・国際・文化・教育】

- サクラエビ市場の現状と課題
- 学童保育における効果的な学習支援方法
- 富士宮市における市街地回遊性の研究
- 顔を隠すファッショントイ印象の関係 一マスクをつけると内気に見えるか—
- 仏教寺院に見る伽藍と環境の関連性

【富士山と周辺環境】

- 富士山におけるニホンジカによる自然生態系の破壊

イベントエリア

【東海大学の連携教育 清水キャンパス生態園構想委員会の活動】東海大学海洋学部

東海大学清水キャンパスは、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学がそろう総合キャンパスです。このすべての年代がそろう清水キャンパスで、異なる世代が一緒にになって、緑あふれるキャンパスづくりを行っています。清水キャンパスで行われている世代を超えた活動から、侵食が進む海岸の塩性植物の保全活動や、大学生が企画し小学生が参加したエコツアーアクティビティ等を紹介します。

【低カフェイン茶の試飲と販売】静岡県立大学

静岡県立大学茶学総合研究センターでは、茶の生産から、機能性、マーケティングまで地域と強く連携し、総合的に科学することを目的に、①緑茶の機能性及び疫学に関する研究、②茶学教育と人材育成、③茶における嗜好特性の解明、④茶のマーケティング研究の4本の柱を中心に活動しています。本センターでは、産学連携の一環として、カフェインを控えている方にも安心して飲用していただける「低カフェイン茶」を開発しました。今回はこの「低カフェイン茶」の試飲と販売をします。

【ふじとこ伊豆プロジェクト&まるごとふじとこ豆腐プロジェクト】常葉大学社会環境学部

本プロジェクトでは、持続可能な社会づくりに向けた課題を明らかにし、新たな域学連携モデルを提案することを目的としています。伊豆半島における地域再生事業として、①棚田保全ボランティア活動、②学生と地域住民協働による地場地消のマルシェ&カフェ、③「書き書き」を通じた地域文化の世代間継承の展示と、地場産品の販売を行います(山本早苗ゼミ)。また、耕作放棄地再生事業として、富士宮市南条の里農地保全会と協働で耕作放棄地を利用した大豆の減農薬栽培と、おからでのない環境に優しい「まるごとふじとこ」豆腐、および関連商品の開発・製造・販売活動についての展示および関連商品の販売を行います(池田雅彦ゼミ)。

【富士山のシカ増加問題 一森林環境保全と対策の危急性】常葉大学社会環境学部

平成8年の台風による風倒被害は富士山南麓を中心によそ1250haの広範囲に及ぼしました。森林の回復を図るために、富士山にふさわしい樹種の植林活動が市民ボランティアにより展開されたが、芳しい結果が得られていません。植えた苗木の多くがシカにより食害されたのです。さらに、林床の草花から樹齢100年を超える大木までシカによる食害を受けており、今日、この対策が本格的に始まろうとしています。富士山の厳しい環境と森林の関係、シカの増加が止まらない事情、世界遺産の課題などについて、本学がこれまで関わって来た取り組み(山田辰美研究室ゼミ学生・付属環境防災研究所・ビオトープ研究会・自然体験活動研究会)を中心に紹介します。

【障害者自立支援グループ「クーピーズ」お菓子工房と協力・開発したトロピカルフルーツお菓子の販売】日本大学国際関係学部

日本国際関係学部福井ゼミナールでは、南米日系人の生産する産物を活用し、障害者自立支援グループ「クーピーズ」お菓子工房と連携で商品開発を行い、世界に目を向けることにより、障害者の生活の幅を広げていくお手伝いをしています。アマゾンのトマス日本人移住地で生産するトロピカルフルーツを素材としたフルーツピューレー及び新しく開発されたジャムを使用し、クーピーズの障害者の手により生産した特徴のあるマドレーヌを販売します。

【地域の特産品を生かした商品開発】日本大学短期大学部

日本大食栄室伏ゼミプロジェクトでは、静岡県東部・伊豆半島地域を中心に、地域と連携した地域活性化を目的とした商品開発を行っています。主な活動は、地域の特産品を生かした商品開発、新たな特産品の開発と活用、さらに地域の様々な活動へ参加して、地域との交流を図っています。イベントエリアでは、プロジェクトMが進めている地域振興の活動内容(商品開発: 緑茶、和洋スイーツ、ドレッシング等、地域農業支援: 箱根西麓農作物の栽培と商品化、地域イベントへの参加等)を紹介するとともに、人気のスイーツを展示・販売します。

主催 富士山麓アカデミック&サイエンスフェア実行委員会 (略称:富士山麓 A&S フェア実行委員会)

共催 東海大学海洋学部、沼津工業高等専門学校、沼津技術専門校、静岡県立大学、常葉大学富士キャンパス、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部、沼津工業技術支援センター、富士工業技術支援センター、沼津商工会議所、富士商工会議所、沼津市、富士市

A&S フェア事務局

富士山麓A&Sフェア実行委員会事務局(東海大学海洋学部 清水事務課研究支援)

〒424-8610 静岡市清水区折戸3-20-1 TEL:054-334-0411(代)